

広島町人会 新しく結成

旧久賀町、東和町、橘町でそれぞれ結成していた広島町人会が、このたびの合併を機会に周防大島広島町人会として新たに設立されました。2月20日、広島市中区の県民文化センターで設立総会が開かれ、広島県内に在住する周防大島町出身者や役場・議会などから約220人が出席しました。

引山太鼓（久賀地区）やコーラスさざ波（東和地区）、民話詩の朗読（大島地区）など周防大島町からもアトラクションで参加し、新しい広島町人会の結成を祝いました。

久賀の町をタスキでつなぐ

久賀庁舎を出発点に、久賀の町を走る久賀駅伝が、2月20日に開催されました。小学校低学年、スポーツ少年団男女、一般男女の5部門に64チームが参加し、久賀地区内に設定された5区間をタスキでつなぎました。

沿道からは一生懸命走る選手たちに温かい声援が送られていました。



ふれあいスポーツ祭り

2月12日、竜崎温泉潮風の湯の入館者が80万人を超えました。80万人目は徳島県原幸恵さん（写真後列中央）で、大島の親戚と一緒に入浴にいられたということでした。「大変うれしいです、良い記念になります。」と感激する原さんには竜崎温泉の入浴券や食事券、みかん10キロなどが贈られました。

竜崎温泉潮風の湯80万人達成



2月28日、橘総合センターでふれあいスポーツ祭りが開催されました。カローリングやスカットゴルフなど、室内で簡単にできるスポーツを楽しみました。親子やお年寄りのグループ3人一組でチームを作って点数を競い、上位入賞者には賞品が贈られました。



スポーツを楽しんだあとは、婦人会の皆さんが大鍋で炊いた「ちゃんこなべ」を食べました。